

結核予防週間2007

長引くせきは 赤信号！



結核予防週間

9月24日～9月30日

財団法人結核予防会 (JATA)

※このパンフレットは赤十字シール基金で作られています。

結核は日本の重大な感染症

結核は、「過去」の病気ではありません。
風邪のようで風邪じゃない、人から人へとうつる怖い「感染症」なのです。
本パンフレットを通して、一人一人が正しい知識を学んでいきましょう。

日本で主要な感染症

明治時代から昭和20年代までの死の間、「国民病」「亡国病」と恐れられた結核。50年前までは、年間死亡者数も10数万人に及び死亡原因の第1位でした。医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、過去の病気かと思っていたら大間違いです。今でも1日に80人の新しい患者が発生し、6人が命を落としている日本の重大な感染症なのです。

2005年は25位

表-1 国内の結核罹患率の都道府県別おもな順位

罹患率の低い県	都道府県名	罹患率
	長野県	10.7
	宮城県	12.0
	山形県	13.4
	福島県	13.4
	岩手県	14.1
	大阪府	38.4
	東京都	29.9
	兵庫県	27.4
	和歌山県	25.8
	香川県	25.7

表-2 国内の結核罹患率の都道府県別おもな順位

都道府県名	新登録結核患者数(人)					備考	(新規)結核患者数(結核患者数)					都道府県名	新登録結核患者数(人)					備考	(新規)結核患者数(結核患者数)					
	13年	14年	15年	16年	17年		13年	14年	15年	16年	17年		13年	14年	15年	16年	17年		13年	14年	15年	16年	17年	
北海道	1,137	1,253	958	908	830		366	333	339	334	326	山形	684	628	507	497	528	↑	204	234	190	160	209	
青森	376	310	348	326	281	○5	121	99	101	112	123	山口	276	237	205	183	196		146	187	157	125	135	
岩手	427	387	385	366	284	○2	134	131	144	143	114	福島	278	271	256	221	260	↑X5	76	87	95	86	86	
宮城	242	206	180	178	176		80	66	55	60	62	香川	329	341	263	271	270	↑	78	79	56	64	71	
山形	174	185	179	128	183	○3	63	57	67	58	75	愛媛	251	219	193	184	172		521	495	521	484	436	
福島	363	365	374	335	261	○4	121	128	137	115	97	高知	1,353	1,415	1,388	1,266	1,123		54	68	67	85	72	
茨城	641	592	629	672	503		214	229	228	220	178	徳島	182	211	196	237	199		174	148	161	182	119	
栃木	447	375	360	349	358	↑	191	128	137	124	150	長門	497	431	449	365	348	↑	159	135	151	149	173	
群馬	385	344	350	307	296		138	116	145	120	119	熊本	458	389	397	386	389	↑	144	142	116	103	101	
埼玉	1,624	1,528	1,520	1,413	1,341	↑	525	523	545	528	555	大分	368	343	281	215	286		121	106	85	114	79	
東京	5,118	5,385	5,029	5,174	5,253	X2	1,994	1,685	1,635	1,573	1,512	宮崎	298	335	221	219	188		174	114	131	168	143	
神奈川	2,295	1,934	1,991	1,841	1,685		843	794	778	767	806	鹿児島	549	426	435	463	437		148	101	127	119	90	
新潟	524	512	462	416	365		194	170	132	124	151	沖縄	380	294	329	339	310							
富山	272	264	212	217	204		88	82	58	77	68	福定都市												
石川	267	226	229	234	206		82	75	91	85	85	(再掲)												
福井	180	192	158	180	139	↑	60	65	42	37	47	札幌	349	344	303	261	295	↑	142	112	125	129	133	
山梨	150	136	109	108	129		52	53	45	61	48	旭川	189	164	134	146	130		60	53	51	63	49	
長野	302	277	264	230	235	○1	106	90	92	112	84	さいたま			267	258	259		72	85	78	73	85	
岐阜	634	637	566	537	508		207	180	194	199	196	千葉	235	239	231	213	198		355	359	372	334	352	
静岡	871	808	852	874	735		327	319	324	307	293	横浜	985	875	828	906	890		171	128	122	150	149	
愛知	2,185	2,077	1,944	1,891	1,835	↑	767	772	793	746	742	川崎	463	398	340	363	332		373	365	350	374	347	
三重	465	473	406	367	350		152	182	140	143	137	名古屋	908	895	812	795	760		162	166	166	185	179	
滋賀	312	301	274	271	235		133	120	122	111	111	京都	457	467	494	429	497		821	784	694	682	663	
京都	758	762	789	675	662		246	263	264	274	283	大阪	1,755	1,640	1,789	1,827	1,545		213	178	189	181	172	
大阪	4,875	4,156	3,880	3,627	3,362	X1	1,716	1,599	1,666	1,420	1,423	神戸	649	562	562	546	622	↑	99	102	54	62	95	
兵庫	2,068	1,868	1,758	1,583	1,528	X3	726	635	643	596	599	広島	221	239	239	166	208		121	113	115	112	111	
奈良	460	377	379	350	324		138	108	123	112	123	北九州	332	322	322	278	268		138	115	116	129	124	
和歌山	326	318	280	247	267	↑X4	122	122	103	89	89	福岡	418	324	324	337	314		1,263	1,245	1,269	1,189	1,159	
鳥取	134	144	117	127	122		42	49	48	53	43	宮崎	3,241	3,392	3,102	2,915	2,874							
徳島	171	157	159	129	129		66	41	34	46	54	全国	35,897	32,821	31,696	29,726	28,319							
岡山	488	441	373	404	313		142	143	126	151	131													

(注) 備考欄において「↑」は17年の結核患者数の16年を上回ったもの、「○」は罹患率下位1位を、「X」は罹患率上位1位を表す。

こんな時はすぐ病院へ

結核の初期症状は、風邪とよく似ています。せきやタンが2週間以上続いたら、結核を疑って早めに医療機関で受診してください。症状が1ヶ月以上続く人からは25人に1人の割合で結核患者が見つかっています。

風邪のようで風邪じゃない。それが「結核」なんです。



- せきが2週間続く
- タンが出る(タンに血がまざる)
- からだのだるい
- 機熱が続く

結核って、 いったいどんな病気なの？

No.

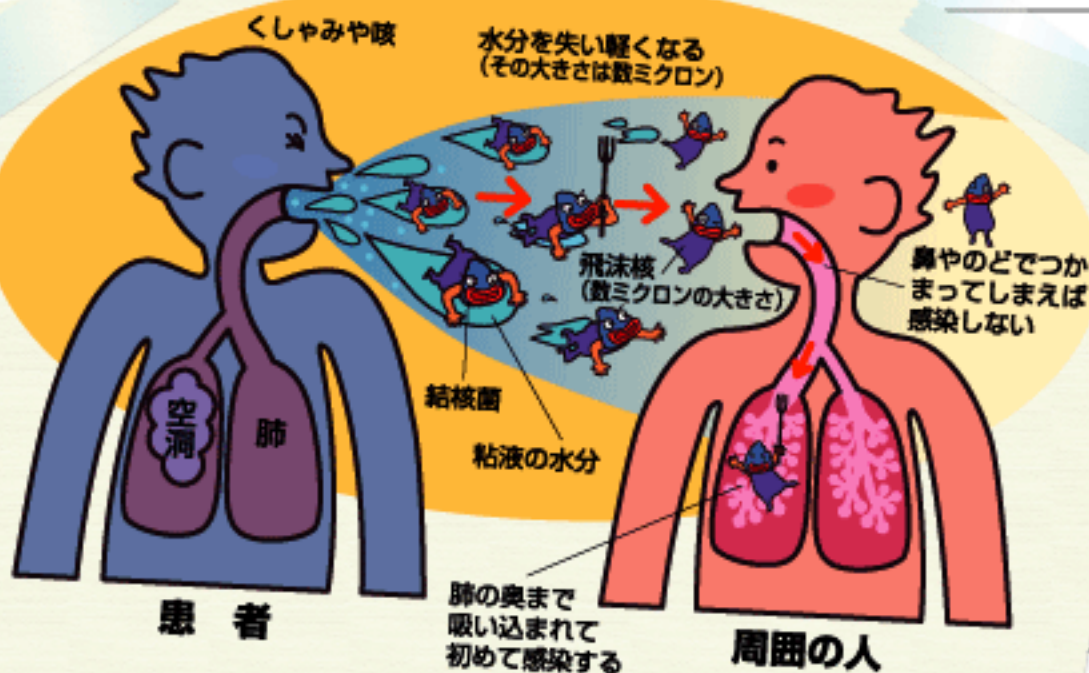
DATE 2007・9・24

何より怖いのは、結核だと気付かず周りの人々にうつしてしまうことです。

空気感染してしまう病気です

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。

結核菌の混じったタンがせきやくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによりうつります。これを「**空気感染**」といいます。



周りの人にうつさない為には...

「結核かな?」と思ったら、医療機関を受診しましょう。

ただし空気感染を防ぐ為、せきが出る時は

マスクをつける事を

こころがけましょう。

電子顕微鏡で見た
結核菌の図1~4μm(ミクロン)

けっこうコワイ...



POINT

結核は、風邪によく似た初期症状がある。

結核と気付かずにいると、空気感染で人にうつしてしまうこともある。

重要

結核に感染したからといって、必ず発病するわけではない！
薬をきちんと飲めば、周りの人に感染させる危険性は少なくなる。



財団法人結核予防会

感染したら、必ず発病するの？

結核に感染したからといって、必ず発病するというわけではありません。体に入った結核菌がどうなるのか勉強してみましょう。

「免疫力」に関係しています

結核に感染した場合、通常は免疫機能が働いて、結核菌の増殖を抑えます。ただ、免疫力だけでは結核菌を殺すことはできないので、**免疫力が弱まると発病する**というケースが増えています。

発病にも種類があります

もしも、結核に感染し、発病したとしてもタンの中に結核菌を出していない軽症の場合は、**他人にうつす恐れはありません**。重症な結核でも薬を飲みはじめると、タンの中の菌は激減します。せきが止まれば周りの人に感染させる危険性は少ないので、心配する必要はありません。

「免疫力」が一生懸命たかっているんだよ！



POINT 免疫力が弱まると、発病することがある。ただし、感染していても、一生発病しない人もいる。

結核の予防と治療を学ぼう

No. _____
DATE 2007・9・26

結核を正しく知ることが、予防への第一歩。
もし、結核にかかってしまっても、服薬法で治療できます。

結核の予防

結核は、注意をしていけばそれほど怖がる必要はありません。2週間以上せきが続くようでしたら、医療機関で受診しましょう。早期発見は本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染の拡大を防ぐためにも重要です。

抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、生命を危ぶむことすらあります。結核を予防するためにBCG接種を受けましょう。現在、赤ちゃんへのツベルクリン反応検査は廃止されBCGIは直接接種となっています。一生のうち一度だけの機会です。生後6ヶ月までに接種しましょう。

もちろん、普段からのこころがけも大切ですので、ご家庭でも簡単にできる予防法を紹介しましょう。

お家でできる予防法

適度に運動をする

睡眠時間を十分にとる

好き嫌いせずバランスのとれた食事をする



結核の治療

DOTS(ドッツ)とは直接服薬確認療法のことです。つまり、医療従事者は患者に薬を処方するだけでなく、患者が服薬するところを目の前で確認し、支援する方式です。

結核と診断されても、6ヶ月間毎日きちんと薬を服用すれば治ります。しかし、症状が消えたからといって、治療の途中で服薬を止めてしまえば治りません。それどころか、菌は耐性菌となり、時には薬が全く効かない多剤耐性菌になることもあります。決められた薬をきちんと服用することは非常に大切です。

治療を確実にするために、服薬を支援するDOTSの推進が強化

されています。心配がある場合にはお近くの保健所にご相談ください。



POINT

- 「予防方法」で大事なことは、①結核予防接種のBCGを生後6ヶ月までに接種すること。
②規則正しい生活をする。 「治療」で大事なことは、処方された薬をきちんと飲み続けること。



日本での結核の現状

結核患者は全国に広くまん延していた時代から、高齢者等、都市部を中心に集中する時代となりました。

年齢別・結核患者の傾向

現在の高齢者は、若い頃に結核流行を経験していて、既に結核に感染している人が多く、**体力・抵抗力が低下した時に、眠っていた菌が目を覚まし発病しやすい**と言われています。

表-3 年次別・年齢階級別新登録結核患者数 (()内は構成比)

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
総数	35,489(100.0)	32,828(100.0)	31,638(100.0)	29,736(100.0)	28,319(100.0)
0~4歳	75(0.2)	80(0.2)	72(0.2)	62(0.2)	56(0.1)
5~9歳	48(0.1)	34(0.1)	24(0.1)	19(0.1)	22(0.1)
10~14歳	72(0.2)	41(0.1)	31(0.1)	36(0.1)	39(0.1)
15~19歳	421(1.2)	335(1.0)	306(1.0)	302(1.0)	284(1.0)
20~29歳	3,157(8.9)	2,883(8.8)	2,798(8.8)	2,528(8.5)	2,303(8.1)
30~39歳	3,041(8.6)	2,843(8.7)	2,803(8.9)	2,738(9.2)	2,677(9.5)
40~49歳	3,012(8.5)	2,683(8.2)	2,457(7.8)	2,346(7.9)	2,220(7.8)
50~59歳	5,383(15.2)	4,767(14.5)	4,428(14.0)	3,991(13.4)	3,678(13.0)
60~69歳	6,218(17.5)	5,540(16.9)	5,133(16.2)	4,656(15.7)	4,328(15.3)
70~79歳	7,901(22.3)	7,630(23.2)	7,293(23.1)	6,833(23.0)	6,332(22.4)
80歳以上	6,161(17.4)	5,992(18.3)	6,293(19.9)	6,225(20.9)	6,362(22.5)

(平成17年度集計結果)

反対に、若い世代の多くは未感染のため、菌を吸い込むと感染しやすく比較的早い時期に発病する危険があります。さらに、HIV/AIDSは日本で増加の一途をたどっており、1年間の新規のHIV感染者数とAIDS患者数の合計は、すでに1千件を超えています。**HIV感染者やAIDS発症者に結核菌が感染すると命とりになります。**結核とAIDSの合併は、今、大きな問題となっています。

現在日本は、世界の中では依然、中まん延国とされています。



POINT
近頃の問題は

- ・若い世代が感染すると、発病しやすく危険なこと。
- ・HIV/AIDSの患者に結核がうつると、命にかかわること。

TOPICS

結核予防豆知識

結核予防法から「感染症法」へ
平成19年4月より結核予防法は廃止され「感染症法」に統合されましたが、結核対策に必要な取組みは基本的に変わることはありません。
法律が変わっても、一人一人が結核についての正しい知識をもつ事が重要です。

「超多剤耐性結核菌」の出現
「超多剤耐性結核菌」とは、結核の治療に使われる主要な薬物のうち、4種類以上の薬が効かない結核菌で、東ヨーロッパ/アジアを中心に広がっているとしてWHO-世界保健機関が警戒を呼びかけています。
日本では今年末、入院患者の0.5%から「超多剤耐性」の結核菌が検出されたことが結核研究所の調査で分かりました。

世界にも目を向けよう

No. _____
DATE 2007・9・28

特にアジア地域をはじめとする「開発途上国」で多く発生しています。
世界では200万人が命を落としています

世界では、総人口(65億人)の約3分の1が結核に感染しており、毎年880万人が新たに発病し、200万人が命を落としています。また、HIV感染者の増加が結核のまん延を加速させるなど、深刻な問題となっています。

結核とHIV/AIDS、それらにマラリアを加えた、3大感染症は全体で毎年約600万人の生命を奪っています。

日本政府は、2005年6月に世界エイズ・結核・マラリア対策基金に対し当面5億ドルの拠

出を行うことを表明し、その一部として2006年3月に約1億3千万ドルを拠出したしました。また、2006年7月のG8サントペテルブルグサミット

では、エイズ・結核・マラリアとの戦いへの関与を再確認いたしました。



← 貧しい重症結核患者をいかにして救うか。



← 結核予防会は、アジアの人々と協力して、結核をなくすための支援活動を行っています。

「長引くせきは赤信号!」
世界中から結核をなくそう!



POINT

世界では、人口の1/3が結核に感染しているという現実がある。
結核・エイズ・マラリアは3大感染症と言われ、毎年600万人が亡くなっている。